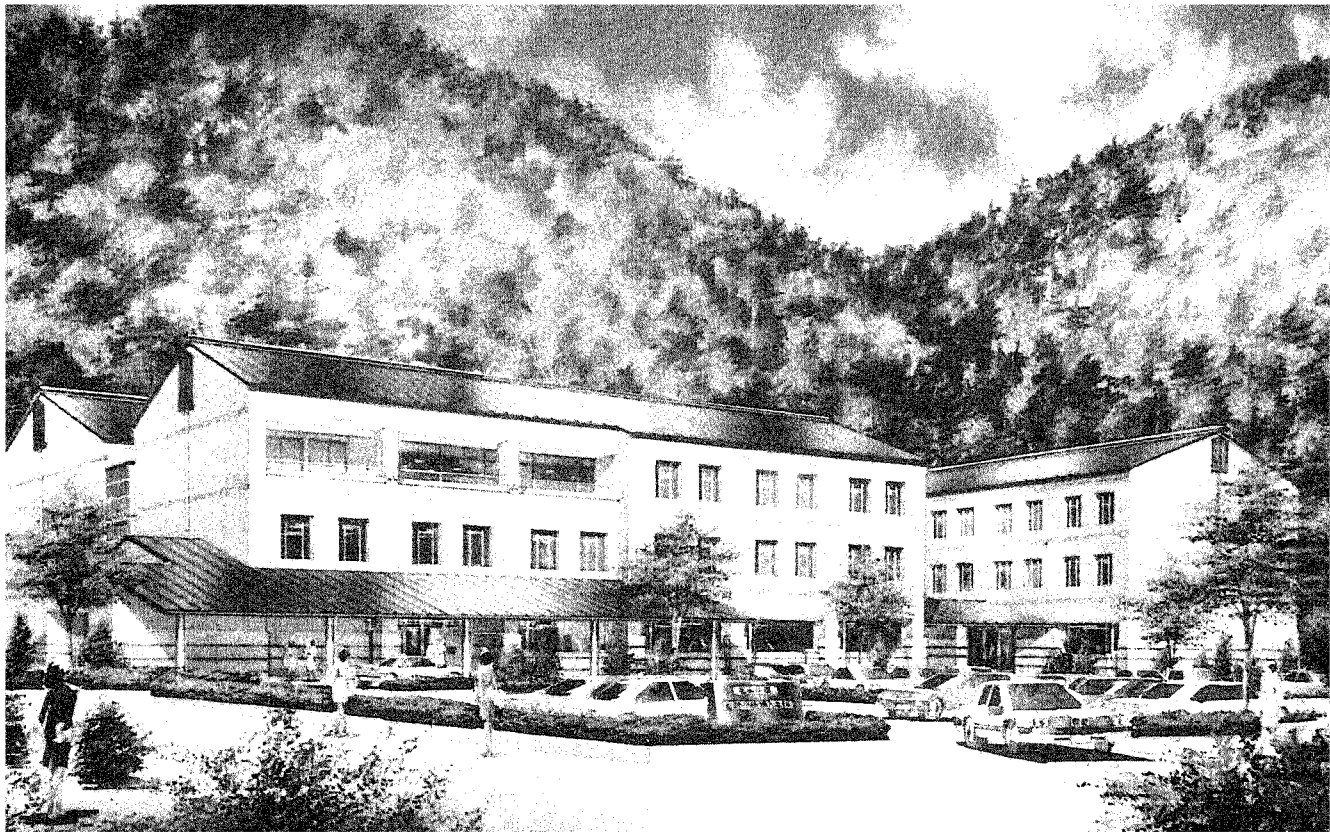


業に影響して、市民サービスの低下を招くことのないよう管理委託による運営方法を検討してきたも

のです。
ご理解ご協力をお願い申し上げます。



ふるさと会館完成予想図 (総合会館(仮称)の名称が「ふるさと会館」に決まりました。)

また、当初ふるさと会館に併設を考えておりました市民ホールにつきましては、建設のための基金積立を行い、収容人員一千人程度の規模により、早い時期に市民・団体・学生の芸術・文化の殿堂として、建設してまいります。
高齢化社会に対応するためには、コミュニティ施設の充実が物心両

さて、都留市には将来の発展につながる重要な課題が山積しています。
なかでも、病院建設の次に大きなプロジェクトとして位置付けています。「ふるさと会館」建設につきましては、昨年各界各層の市民で構成された構想検討委員会の検討結果を尊重し、本年には市民会館跡地を利用して建設すべく諸準備を進めています。芸術・文化、社会教育さらに産業面をも含めた複合施設として、いよいよ今月着工されます県立地域婦人会館並びに隣接する文化会館の機能と連携し、文化都市のコミュニティ活動の拠点といたします。
建設規模は、鉄筋コンクリート造り三階建、延べ面積一千五百三十平方メートルです。
県立婦人会館につきましては、やはり鉄筋コンクリート造り三階建、延べ面積二千三百二十九平方メートルで本年十一月末には完成の運びとなっています。

「ふるさと会館」の建設

面にわたる施策を推進する上で、重要なことです。

このため、各出張所を本庁とオンライン化し、諸証明の交付等、市民サービスの向上と事務処理の効率化を図ります。また、施設を

「サン地開発」と都市基盤整備

市土の約八十五パーセントを占める山地の有効利用を図るため、土地開発事業で「サン地開発」を推進していますが、すでにサンタウン玉川、サンタウン平栗、サンタウン九鬼が完成され大きな成果をあげています。

本年も人口の定住化と産業の振興を促進するため、与繩、大幡兵海戸、小形山揚久保など、適地を調査し、自然保護と開発の調和のとれた住宅地等の造成を継続し、

充実整備し、地域活動のための便宜の供与及び指導をはじめ相談の場として、相互扶助の精神に支えられた地区ケアや、生きがいの実現のため、地域コミュニティセンターとして位置付け、誰もが気軽に参加できる地域の総合的な振興を図るための憩いの場といたします。

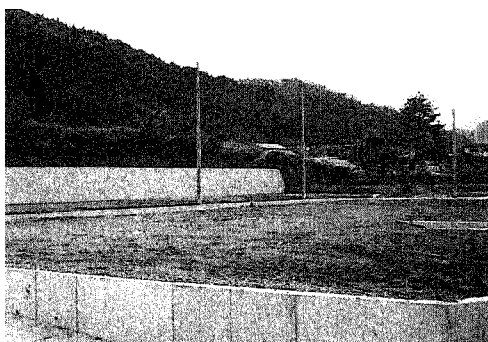
推進していきます。

市営住宅団地も、地域の均衡ある発展を図るため、計画的に建設してきましたが、本年から老朽化した団地の住環境を整備するため、まず、鹿留団地について中層耐火構造による建替事業を実施いたします。

活力に満ちた住みよいまちづくりのための基礎となる、道路網の整備も逐次計画的に進めていきます。



サンタウン平栗



サンタウン九鬼